Dell Precision™ M6400

セットアップおよび
クイックリファレンスガイド

本書には、お使いのコンピュータの機能概要、仕様、クイックセットアップ、ソフトウェア、トラブルシューティング情報を記載しています。OS、デバイス、およびテクノロジの詳細については、support.jp.dell.com で『Dell テクノロジガイド』を参照してください。

モデル PP08X

メモ、注意、警告

メモ：コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意：ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

警告：物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

Dell™ n シリーズコンピュータをご購入いただいた場合、本書の Microsoft® Windows® OS についての説明は適用されません。

Macrovision 製品通知

本製品には、Macrovision Corporation および他の権利所有者が所有する一定の米国 特許権および知的所有権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。本著作権保護技術の使用は、Macrovision Corporation による認可を受ける必要があり、同社による許可がない限り、家庭およびその他の限られた観賞目的に制限されています。
リバースエンジニアリングや逆アセンブリは禁止されています。

モデル PP08X

2008 年 8 月　P/N F860G　Rev. A01

目次

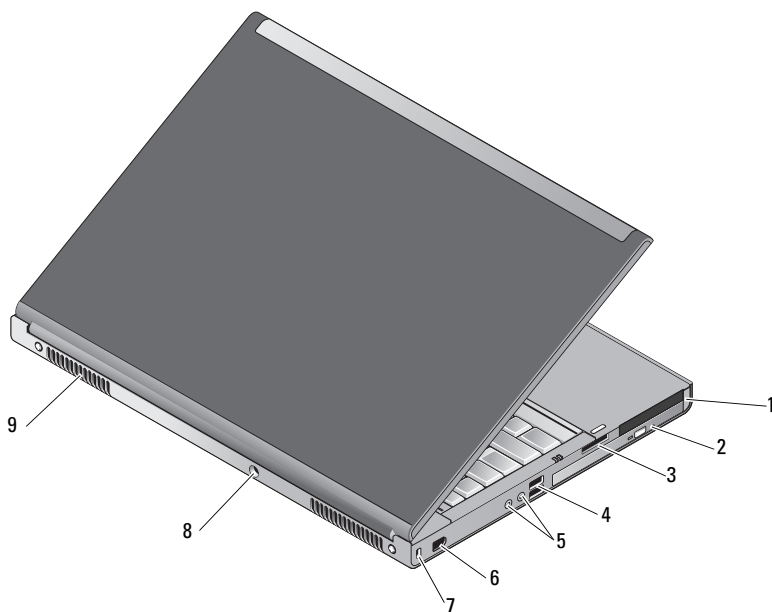
1

お使いのコンピュータについて

正面図

1	カメラ（オプション）とマイク（2）	2	モニターラッチ（2）
3	ディスプレイ	4	指紋スワイプ/FIPS リーダー
5	電源ボタン	6	USB 2.0 および eSATA コネクタ
7	VGA	8	DisplayPort
9	ネットワークコネクタ（RJ-45）	10	ExpressCard スロット

11	ワイヤレススイッチと Wi-Fi Catcher™ ネットワークロケータボタン	12	キーボード
13	ワイヤレススマートカードリーダー	14	トラックスティック
15	トラックスティックボタン（3）	16	モニターラッチリリース
17	タッチパッド / ジョグシャトル	18	タッチパッドボタン（3）
19	キーボードステータスライト	20	デバイスステータスライト
21	スピーカー（2）		

背面図

1	PC カードスロットとスマートカードスロット	2	オプティカルベイ
3	8-in-1 カードリーダースロット	4	USB 2.0 ポート（2）
5	オーディオとマイクのコネクタ	6	1394 ポート（6 ピン、パワード）
7	セキュリティケーブルスロット	8	AC アダプタコネクタ
9	通気孔（2）		

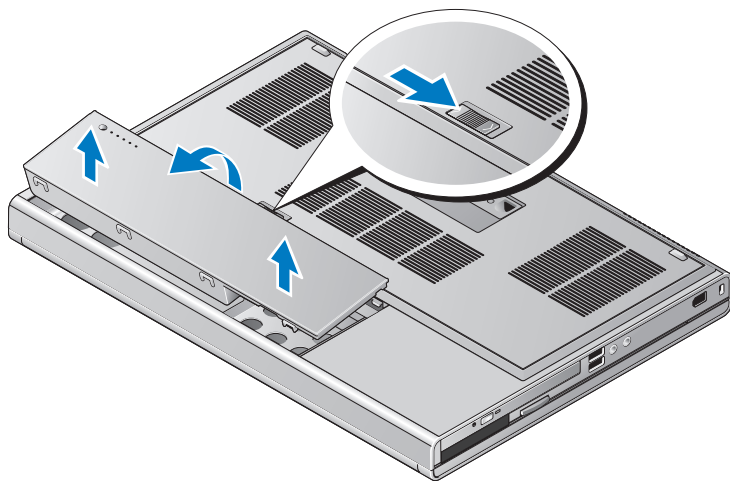
警告：通気孔を塞いだり、物を押し込んだり、埃や異物が入ったりすることがないようにしてください。キャリングケースの中など、空気の流れない密封された環境でコンピュータを動作させないでください。空気の流れが悪いと、コンピュータが破損したり、火災の原因になるおそれがあります。コンピュータが熱を持つと、ファンが自動的に動作します。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。

バッテリの取り外し

 警告：本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

 警告：適合しないバッテリーを使用すると、発火や爆発の危険が大きくなります。交換するバッテリーは、必ずデルが販売している専用のものをお使いください。バッテリーは、お使いの Dell™ コンピュータで動作するように設計されています。お使いのコンピュータに別のコンピュータのバッテリーを使用しないでください。

警告：バッテリーの取り外しまたは取り付けを行う前に、コンピュータの電源を切り、AC アダプタを電源コンセントとコンピュータから外し、モデムを壁のコネクタとコンピュータから外し、コンピュータからその他すべての外付けケーブルを外します。

1. バッテリーリリースラッチをスライドさせます。
2. プラスチック製のスクライブを使用して、ラップトップからバッテリーを外します。
3. バッテリーの片側を少し持ち上げます。
4. バッテリーをバッテリベイから取り外します。

ワイヤレススイッチおよび Dell™ Wi-Fi Catcher™ ネットワークロケータ

(ワイヤレススイッチアイコン)	ワイヤレススイッチアイコン
(Wi-Fi Catcher アイコン)	Dell Wi-Fi Catcher ネットワークロケータアイコン

ワイヤレススイッチを使用してワイヤレスデバイスを有効または無効にしたり、Wi-Fi Catcher ネットワークロケータを使用してネットワークを検出します。インターネットへの接続に関する詳細は、14 ページの「インターネットへの接続」を参照してください。

2

コンピュータのセットアップ

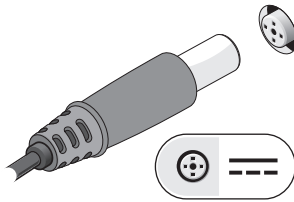
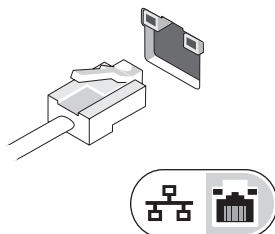
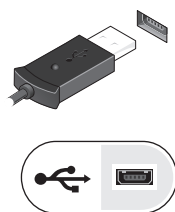
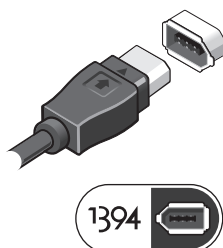
クイックセットアップ

警告：本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

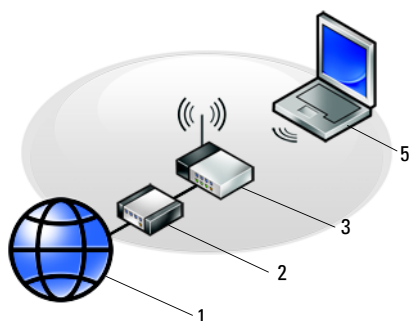
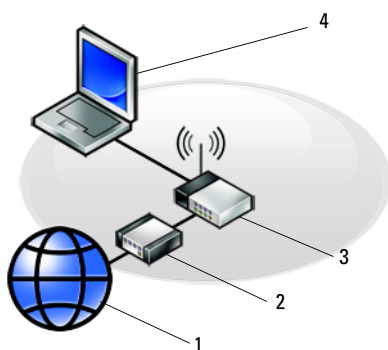
警告：AC アダプタは世界各国のコンセントに適合します。ただし、電源コネクタおよび電源タップは国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップまたはコンセントに接続したりすると、火災の原因になったり、装置に損傷を与えたりするおそれがあります。

注意：AC アダプタケーブルをコンピュータから外す場合、ケーブルの損傷を防ぐため、コネクタを持ち（ケーブル自体を引っ張らないでください）、しっかりと、かつ慎重に引き抜いてください。AC アダプタケーブルをまとめる場合は、ケーブルの損傷を防ぐため、AC アダプタのコネクタの角度に合わせてください。

メモ：別途ご注文いただかないと同梱されないデバイスもあります。

1 AC アダプタをコンピュータの AC アダプタコネクタに接続し、電源コンセントに差し込みます。

2 ネットワークケーブルを接続します。

3 マウスやキーボードなどの USB デバイスを接続します。

4 DVD プレーヤーなどの IEEE 1394 デバイスを接続します。

5 コンピュータのディスプレイを開いて電源ボタンを押し、コンピュータの電源を入れます。

メモ：カードを取り付けたりコンピュータをドッキングデバイスやプリンタなどのその他の外付けデバイスに接続する前に、最低 1 回はコンピュータの電源を入れて、シャットダウンする操作を行うようお勧めします。

6 インターネットに接続します。詳細に関しては、14 ページの「インターネットへの接続」を参照してください。

1	インターネットサービス	2	ケーブルモデムまたは DSL モデム
3	ワイヤレスルーター	4	有線接続のノートパソコン
5	ワイヤレスネットワーク接続のノートパソコン		

インターネットへの接続

メモ：ISP および ISP が提供するオプションは、国によって異なります。

インターネットに接続するには、モデムまたはネットワーク接続、および ISP（インターネットサービスプロバイダ）との契約が必要です。ダイヤルアップ接続をお使いの場合は、インターネット接続をセットアップする前に、コンピュータのモデムコネクタおよび壁の電話コネクタに電話線を接続します。DSL またはケーブル（衛星）モデム接続を使用している場合、セットアップの手順についてはご契約の ISP または携帯電話サービスにお問い合わせください。

インターネット接続のセットアップ

デスクトップ上にある ISP から提供されたショートカットを使用してインターネット接続をセットアップするには、次の手順を実行します。

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

2 Microsoft® Windows® デスクトップで ISP のアイコンをダブルクリックします。

3 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

デスクトップに ISP のアイコンがない場合、または別の ISP を使ってインターネット接続をセットアップする場合は、下記の該当する項の手順を実行します。

メモ：インターネットに接続できない場合は、『Dell テクノロジガイド』を参照してください。過去にインターネットに正常に接続できていた場合、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

メモ：ご契約の ISP 情報をご用意ください。ISP に登録していない場合は、インターネット接続 ウィザードをご利用ください。

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

2 Windows Vista スタートボタン → **コントロールパネル**をクリックします。

3 **ネットワークとインターネット** の下にある **インターネットへの接続** をクリックします。

4 **インターネットへの接続**ウィンドウで、希望する接続方法によって、**ブロードバンド（PPPoE）**または **ダイヤルアップ**をクリックします。

- DSL、衛星モデム、ケーブルテレビのモデム、または Bluetooth ワイヤレステクノロジ接続を使用する場合は、**ブロードバンド** を選択します。
- ダイヤルアップモデムまたは ISDN を使用する場合は、**ダイヤルアップ** を選択します。

メモ：どの接続タイプを選択すべきか分からない場合は、選択についての説明を表示します をクリックするか、ご契約の ISP にお問い合わせください。

5 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

新しいコンピュータへの情報の転送

Microsoft® Windows Vista® OS

1 Windows Vista のスタートボタン をクリックし、**ファイルと設定の転送 →Windows 転送ツールの開始** をクリックします。

2 **ユーザーアカウント制御** ダイアログボックスで、**続行** をクリックします。

3 **新しい転送を開始する** または **実行中の転送を続行する** をクリックします。

4 Windows 転送ツール ウィザードの画面の指示に従います。

Microsoft Windows® XP

Windows XP には、データを元のコンピュータから新しいコンピュータに転送する、ファイルと設定の転送ウィザードがあります。

ネットワークまたはシリアル接続を介して新しいコンピュータにデータを転送するか、書き込み可能 CD などのリムーバブルメディアにデータを保存して新しいコンピュータに転送します。

メモ：古いコンピュータと新しいコンピュータの入出力（I/O）ポート間を直接シリアルケーブルで接続することで、2 台のコンピュータ間で情報を転送できます。
2 台のコンピュータの間で直接ケーブル接続をセットアップする手順については、Microsoft 技術情報 305621「How to Set Up a Direct Cable Connection Between Two Computers in Windows XP」を参照してください。この情報は、特定の国では使用できない場合もあります。

新しいコンピュータに情報を転送するには、ファイルと設定の転送ウィザード を実行する必要があります。

『再インストール用』メディアを使用してファイルと設定の転送ウィザードを実行する場合

メモ：この手順では、『再インストール用』メディアが必要です。このメディアはオプションなので、出荷時にすべてのコンピュータに付属しているわけではありません。

新しいコンピュータでファイルの転送の準備をするには、次の手順を実行します。

1 ファイルと設定の転送ウィザードを開きます。これには、**スタート** → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **ファイルと設定の転送ウィザード** をクリックします。

2 **ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面が表示されたら、**次へ** をクリックします。

3 **これはどちらのコンピュータですか ?** 画面で、**転送先の新しいコンピュータ** → **次へ** をクリックします。

4 **Windows XP CD がありますか ?** 画面で **Windows XP CD からウィザードを使います** → **次へ** をクリックします。

5 **今、古いコンピュータに行ってください** 画面が表示されたら、古いコンピュータまたはソースコンピュータの前に行きます。このときに、**次へ** をクリックしないでください。

古いコンピュータからデータをコピーするには次の手順を実行します。

1 古いコンピュータに Windows XP の『再インストール用』メディアをセットします。
2 **Microsoft Windows XP** 画面で、**追加のタスクを実行する** をクリックします。
3 **実行する操作の選択** 画面で、**ファイルと設定を転送する** → **次へ** をクリックします。
4 **これはどちらのコンピュータですか ?** 画面で、**転送元の古いコンピュータ** → **次へ** をクリックします。
5 **転送方法を選択してください** 画面で希望の転送方法をクリックします。
6 **何を転送しますか ?** 画面で転送する項目を選択し、**次へ** をクリックします。

   情報がコピーされた後、**ファイルと設定の収集フェーズを処理しています ...** 画面が表示されます。

7 **完了** をクリックします。

新しいコンピュータにデータを転送するには次の手順を実行します。

1 新しいコンピュータの **今、古いコンピュータに行ってください** 画面で、**次へ** をクリックします。
2 **ファイルと設定はどこにありますか ?** 画面で設定とファイルの転送方法を選択し、**次へ** をクリックします。

   ウィザードは収集したファイルと設定を新しいコンピュータに適用します。

3 **完了** 画面で **完了** をクリックしてから、新しいコンピュータを再起動します。

『再インストール用』メディアを使用せずにファイルと設定の転送ウィザードを実行する場合

『再インストール用』メディアを使用せずに、ファイルと設定の転送ウィザードを実行するには、バックアップイメージファイルをリムーバブルメディアに作成できるウィザードディスクを作成する必要があります。

ウィザードディスクを作成するには、Windows XP を搭載した新しいコンピュータを使用して、以下の手順を実行します。

1. ファイルと設定の転送ウィザードを開きます。これには、**スタート** → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **ファイルと設定の転送ウィザード** をクリックします。
2. **ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面が表示されたら、**次へ** をクリックします。
3. **これはどちらのコンピュータですか ?** 画面で、**転送先の新しいコンピュータ** → **次へ** をクリックします。
4. **Windows XP CD がありますか ?** 画面で、**ウィザード ディスクを次のドライブに作成します** → **次へ** をクリックします。
5. 書き込み可能 CD などのリムーバブルメディアをセットして、**OK** をクリックします。
6. ディスク作成が完了したら、今、古いコンピュータに行ってください というメッセージが表示されますが、**次へ** をクリックしないでください。
7. 古いコンピュータに移動します。

古いコンピュータからデータをコピーするには次の手順を実行します。

1. 古いコンピュータにウィザードディスクをセットし、**スタート** → **ファイル名を指定して実行** をクリックします。
2. **ファイル名を指定して実行** ウィンドウの **名前** フィールドで、適切なリムーバブルメディアの **fastwiz** のパスを参照して **OK** をクリックします。
3. **ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面で、**次へ** をクリックします。
4. **これはどちらのコンピュータですか ?** 画面で、**転送元の古いコンピュータ** → **次へ** をクリックします。
5. **転送方法を選択してください** 画面で希望の転送方法をクリックします。

6 **何を転送しますか ?** 画面で転送する項目を選択し、**次へ** をクリックします。

情報がコピーされた後、**ファイルと設定の収集フェーズを処理しています ...** 画面が表示されます。

7 **完了** をクリックします。

新しいコンピュータにデータを転送するには次の手順を実行します。

1 新しいコンピュータの **今、古いコンピュータに行ってください** 画面で、**次へ** をクリックします。

2 **ファイルと設定はどこにありますか ?** 画面で設定とファイルの転送方法を選択し、**次へ** をクリックします。画面の指示に従います。

ウィザードは収集されたファイルと設定を読み取り、それらを新しいコンピュータに適用します。

設定とファイルがすべて適用されると、**完了** 画面が表示されます。

3 **完了** をクリックして、新しいコンピュータを再起動します。

3

仕様

メモ：提供される内容は地域により異なる場合があります。コンピュータの構成の詳細については、スタート → ヘルプとサポート をクリックし、お使いのコンピュータに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

プロセッサ	
プロセッサタイプ	Intel® Core™ 2 Duo Intel Core 2 Duo Extreme Edition Intel Core 2 Duo クアッドコア Intel Core 2 Duo Extreme Edition クアッドコア
L1 キャッシュ	インストラクションごとに 32 KB、コアごとに 32 KB データキャッシュ
L2 キャッシュ	共有 3 MB、6 MB、12 MB
外付けバスの周波数	1066 MHz

システム情報	
チップセット	Intel Q43 GMCH、ICH9M-E
データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	デュアルチャネル（2）64 ビットバス
プロセッサアドレスバス幅	36 ビット
フラッシュ EPROM	SPI 32 Mb
グラフィックスバス	x16 PCI Express
PCI バス	32 ビット、33MHz

PC カード	
メモ：PC カードスロットは、PC カード専用に設計されています。ExpressCard はサポートしていません。	
CardBus コントローラ	Ricoh R5C847
PC カードコネクタ	1（タイプ I または タイプ II カード 1 枚に対応）
サポートするカード	3.3 V および 5 V
PC カードコネクタサイズ	80 ピン

ExpressCard	
メモ：ExpressCard のスロットは、ExpressCard 専用に設計されています。PC Card はサポートしていません。	
ExpressCard コネクタ	ExpressCard スロット（USB インタフェースおよび PCI Express インタフェース）
サポートするカード	34 mm および 54 mm ExpressCard

メモリ	
メモリモジュールコネクタ	ユーザーがアクセス可能な SODIMM ソケット × 4
メモリモジュールの容量	1 GB、2 GB、4 GB 対応
メモリのタイプ	DDR3 1066 MHz
最小メモリ	1 GB
最大搭載メモリ	16 GB

メモ：以下の最大メモリ構成がサポートされています : 1 GB、2 GB、3 GB、4 GB、8 GB、12 GB、16 GB。

メモ：メモリモジュールのアップグレードまたは交換を行う場合は、モジュールをペアにしてスロット B と C、スロット A と D にそれぞれ同一のモジュールを取り付ける必要があります。そうしないとコンピュータが起動しません。

スマートカード	
読み書き機能	ISO-7816-3（同期および非同期のタイプ I/II)、ISO7816-12 をサポート
サポートするカード	1.8 V、3 V、5 V
プログラムテクノロジサポート	Java カード
インタフェース速度	9,600 ～ 115,200 bps
EMV レベル	レベル 1 認定
WHQL 認定	PC/SC

ポートとコネクタ	
オーディオ	マイクコネクタ、ステレオヘッドフォン / スピーカコネクタ
ミニカード	WLAN 専用ハーフサイズミニカードスロット x 1 WWAN 専用フルサイズミニカードスロット（モバイルブロードバンド）x 1 ワイヤレス PAN 専用フルサイズミニカードスロット（Bluetooth® または UWB [超広帯域]）x 1
ネットワークアダプタ	RJ-45 ポート
USB	4 ピン USB 2.0 対応コネクタ x 2、4 ピン USB 2.0 対応 PowerShare コネクタ x 1、eSATA/USB 2.0 対応コネクタ x 1
メモリカードリーダー	以下をサポートする 8-in-1 メモリカードリーダーSD、SDIO、MMC、XD、MS、MS-Pro、Mini-MMC、MMC+、HD SD、大容量 SD カード各種
CardBus/PCIMIA スロット	タイプ I/II カードをサポート
ビデオ	15 ピンコネクタ（メス）
IEEE 1394	6 ピンパワード
E シリーズドッキングコネクタ	144 ピンドッキングコネクタ

通信	
ネットワークアダプタ	10/100/1000 イーサネット LAN
ワイヤレス	内蔵 WLAN、WWAN、および WPAN（UWB および Bluetooth）ワイヤレスサポート（オプションのカードをご購入の場合）

ビデオ	
ビデオタイプ	分離型
データバス	PCI-Express ビデオ x16
ビデオコントローラ	nVIDIA Quadro FX 3700M または NVIDIA Quadro FX 2700M
ビデオメモリ	NVIDIA Quadro FX 2700M の場合は 512MB、nVIDIA Quadro FX 3700M の場合は 1GB
ビデオ出力	15 ピンビデオコネクタとデュアルモード DisplayPort コネクタ

オーディオ	
オーディオタイプ	2 チャネルハイデフィニッションオーディオ
オーディオコントローラ	IDT 92HD71B
ステレオ変換	24 ビット（デジタル変換、アナログ変換）
インタフェース	
内蔵	ハイデフィニッションオーディオコーデック
外付け	マイク入力コネクタ、ステレオヘッドフォン / 外付けスピーカーコネクタ
スピーカー	2x2 W、合計 4 W
内蔵スピーカーアンプ	クラス AB 2 W ステレオ BTL スピーカーアンプ
ボリュームコントロール	ボリュームアップ、ダウン、ミュートの各ボタン

ディスプレイ	
タイプ（アクティブマトリクス TFT）	17 インチ、WXGA+ LCD、 17 インチ、WUXGA、LCD または RGB LED、 RGB LED Edge 2 エッジグラス
有効領域（X/Y）	367.3 X 229.5 mm
寸法	
縦幅	
WXGA+/WUXGA（CCFL）	245mm
WUXGA（LED）	248mm
横幅（WXGA+/WUXGA）	383mm
対角線	432mm
最大解像度	
WXGA+（CCFL）	262,000 色で 1440 x 900
WUXGA（CCFL）	262,000 色で 1930 x 1200
WUXGA（LED）	16,700,000 色で 1930 x 1200
動作角度	0°（閉じた状態）～ 152°
リフレッシュレート	60 Hz
可視角度	
WXGA+ 水平方向	40/40
WXGA+ 垂直方向	15/30
WUXGA 水平方向	60/60
WUXGA 垂直方向	45/45
ピクセルピッチ	
WXGA+	0.191 mm
WUXGA	0.225 mm

ディスプレイ （続き）	
標準消費電力（バックライト付きパネル）	
WXGA+（CCFL）	6.46 W（インバータの損失なしで最大）
WUXGA（CCFL）	9.5 W（インバータの損失なしで最大）
WUXGA（LED）	15 W（最大）

キーボード	
キーの数	米国: 101 キー 英国: 102 キー ブラジル: 104 キー 日本: 105 キー
レイアウト	QWERTY / AZERTY / 漢字

タッチパッド	
解像度	
X 軸	57.52 ユニット /mm
Y 軸	78.12 ユニット /mm
動作領域	
X 軸	80.0 mm
Y 軸	47.11 mm

バッテリー	
タイプ	9 セルスマートリチウムイオン（85 WHr）
コンピュータの電源が切れている場合の充電時間	80 パーセントの充電に約 1 時間
駆動時間	バッテリー駆動時間は動作状況によって異なり、電力を著しく消費するような状況ではかなり短くなる可能性があります。
寿命	約 300 サイクル（充電 / 放電）
温度範囲	

バッテリー （続き）	
動作時	0 ～ 35 ℃
保管時	–40 ‾60 ℃
コイン型電池	CR-2032

AC アダプタ	
入力電圧	100 ～ 240 VAC
入力電流（最大）	2.5 A / 3.5 A
入力周波数	50 ～ 60 Hz
出力電流	6.7 A / 10.8 A
出力電力	130 W / 210 W 以上
出力電圧	19.5 VDC
寸法	
縦幅	100 mm
横幅	44 mm
奥行き	198 mm
温度範囲	
動作時	0 ～ 35 ℃
保管時	–40 ～ 65 ℃

指紋リーダー（オプション）	
タイプ	Swipe 指紋センサー FIPS 140-2 / FIPS 201

サイズと重量	
縦幅	38.5 mm（背面）
横幅	393 mm
奥行き	280.5 mm
重量（9 セルバッテリーと CD ドライブ）	3.87 kg

環境	
温度範囲	
動作時	0 ～ 35 ℃
保管時	–40 ～ 65℃
相対湿度（最大）	
動作時	10 ～ 90 パーセント（結露しないこと）
保管時	5 ～ 95 パーセント（結露しないこと）
最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用）	
動作時	0.66 Grms（2 ～ 600 Hz）
保管時	1.30 Grms（2 ～ 600 Hz）
最大衝撃（HDD のヘッド停止位置で 2 ミリ秒のハーフサインパルスで測定）	
動作時	142 G（2 ミリ秒）
保管時	162 G（2 ミリ秒）
高度（最大）	
動作時	–15.2 ～ 3,048 m
保管時	–15.2 ～ 10,668 m
空気中浮遊汚染物質レベル	G2、または ANSI/ISA-S71.04-1985 が定める規定値以内

4

トラブルシューティングのヒント

警告：カバーを開く前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

メモ： システムメッセージへの対応も含め、トラブルシューティングの詳細については、**support.jp.dell.com** で『サービスマニュアル』を参照してください。

ハードウェアに関するトラブルシューティングの実行

1 Windows Vista スタートボタン をクリックしてから、**ヘルプとサポート**をクリックします。
2 検索フィールドに、`hardware troubleshooter` と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
3 検索結果のうち、問題を最もよく表しているオプションを選択し、その後に表示されるトラブルシューティングの手順に従います。

ヒント

- デバイスが機能しない場合は、適切に接続されているか確認します。
- 部品を追加したり取り外した後に問題が発生した場合は、取り付け手順を見直して、部品が正しく取り付けられているか確認します。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合は、メッセージを正確にメモします。このメッセージは、サポート担当者が問題を診断および解決するのに役立つ場合があります。
- プログラムの実行中にエラーメッセージが表示される場合は、そのプログラムのマニュアルを参照してください。

電源の問題

⚠ **警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全に関するベストプラクティスの詳細については、www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください。**

電源ライトが消灯している場合 — コンピュータの電源が切れているか、またはコンピュータに電力が供給されていません。

- 電源ケーブルをコンピュータ背面の電源コネクタとコンセントにしっかりと装着しなおします。
- 電源タップ、電源延長ケーブル、およびその他の電源保護装置を使用している場合は、それらを外してコンピュータの電源が正常に入ることを確認します。
- 使用している電源タップがあれば、電源コンセントに接続され、オンになっていることを確認します。
- 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。
- 主電源ケーブルと前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されているか確認します。

電源ライトが青色に点灯していて、コンピュータの応答が停止した場合 —

- ディスプレイが接続されていて電源が入っているか確認します。
- ディスプレイが接続されていて電源が入っている場合は、**support.jp.dell.com** で『サービスマニュアル』を参照してください。

電源ライトが青色に点滅している場合 — コンピュータはスタンバイモードになっています。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作が再開されます。

電源ライトが黄色に点滅している場合 — コンピュータに電源は供給されていますが、デバイスが誤作動しているか、正しく取り付けられていない可能性があります。

- すべてのメモリモジュールを取り外してから取り付けます。
- グラフィックスカードを含むすべての拡張カードを取り外して、取り付けなおします。

電源ライトが黄色に点灯している場合 — 電源に問題が発生しているか、デバイスが誤作動しているか、またはデバイスが正しく取り付けられていません。

- プロセッサ電源ケーブルがシステム基板の電源コネクタにしっかりと接続されているかを確認します（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- 主電源ケーブルおよび前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されていることを確認します。

電気的な妨害を解消します — 電気的な妨害の原因には、次のものがあります。

- 電源、キーボード、およびマウスの延長ケーブルが使用されている
- 同じ電源タップに接続されているデバイスが多すぎる
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている

メモリの問題

⚠ **警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全に関するベストプラクティスの詳細については、www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください。**

メモリが不足しているというメッセージが表示される場合 —

- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、使用していない実行中のプログラムをすべて終了して、問題が解決するか調べます。
- メモリの最小要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、増設メモリを取り付けます。
- メモリモジュールを装着しなおし、コンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します。
- Dell Diagnostics を実行します（34 ページの「Dell Diagnostics」を参照）。

メモリにその他の問題がある場合 —

- メモリモジュールを装着しなおし、コンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します。
- メモリの取り付けガイドラインに従っているか確認します。
- 使用するメモリがお使いのコンピュータでサポートされていることを確認します。お使いのコンピュータに対応するメモリの詳細については、21 ページの「仕様」を参照してください。
- Dell Diagnostics を実行します（34 ページの「Dell Diagnostics」を参照）。

フリーズおよびソフトウェアの問題

メモ：本書に記載されている手順は、Windows のデフォルト表示用に書かれているため、クラシック表示に設定している場合には適用されない場合があります。

コンピュータが起動しない

電源ケーブルがコンピュータとコンセントにしっかりと接続されているか確認します

プログラムが応答しない

プログラムを終了します —

1 <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押してタスクマネージャを開き、**アプリケーション** タブをクリックします。
2 応答しなくなったプログラムをクリックして選択し、**タスクの終了**をクリックします。

プログラムが繰り返しクラッシュする

メモ：ほとんどのソフトウェアのインストールの手順は、ソフトウェアのマニュアル、フロッピーディスク、CD、または DVD に収録されています。

ソフトウェアのマニュアルを参照します — 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

プログラムが以前のバージョンの Microsoft® Windows® OS 向けに設計されている

プログラム互換性ウィザードを実行します —

1 **スタート** → **コントロールパネル** → **プログラム** → **古いプログラムをこのバージョンの Windows で使用** をクリックします。
2 プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**次へ** をクリックします。
3 画面の指示に従います。

画面が青色（ブルースクリーン）になる

コンピュータの電源を切ります — キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータが応答しない場合は、コンピュータの電源が切れるまで、電源ボタンを 6 秒以上押し続けます。電源が切れたら、コンピュータを再起動します。

その他のソフトウェアの問題

トラブルシューティング情報については、ソフトウェアのマニュアルを確認するかソフトウェアの製造元に問い合わせます —

- プログラムがお使いのコンピュータにインストールされている OS と互換性があるか確認します。
- お使いのコンピュータがソフトウェアを実行するのに最低限度必要なハードウェア要件を満たしていることを確認します。詳細に関しては、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
- デバイスドライバがプログラムと競合していないか確認します。
- 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

デルテクニカルアップデートサービス

デルテクニカルアップデートサービスは、お使いのコンピュータに関するソフトウェアおよびハードウェアのアップデートを電子メールにて事前に通知するサービスです。デルテクニカルアップデートサービスに登録するには、**support.dell.com/technicalupdate**（英語）にアクセスしてください。

デルサポートユーティリティ

デルサポートユーティリティは、セルフサポート情報、ソフトウェアのアップデートを提供するほか、お使いのコンピュータ環境をヘルススキャンする場合に使用します。デルサポートユーティリティは、タスクバーの アイコンまたは **スタート** メニューからアクセスできます。

デルサポートアイコンがタスクバーに表示されていない場合は、次の手順を実行します。

1 **スタート** → **すべてのプログラム** → **Dell Support** → **Dell Support 設定**をクリックします。

2 **タスクバーにアイコンを表示する** オプションがチェックされていることを確認します。

メモ：デルサポートユーティリティが スタート メニューから利用できない場合は、**support.jp.dell.com** からダウンロードしてください。

デルサポートユーティリティの詳細に関しては、**Dell™ サポート** 画面の上部にある疑問符（**?**）をクリックしてください。

Dell Diagnostics

警告：本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

Dell Diagnostics をハードディスクドライブから起動する場合

1 コンピュータが正常な電源コンセントに接続されていることを確認します。

2 コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。

3 DELL™ のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。起動メニューから **Diagnostics**（診断）を選択し、<Enter> を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

メモ：診断ユーティリティパーティションが見つからないことを知らせるメッセージが表示された場合は、Drivers and Utilities メディアから Dell Diagnostics プログラムを実行します。

4 任意のキーを押してハードディスクドライブ上の診断ユーティリティパーティションから Dell Diagnostics を起動し、画面の指示に従います。

Dell Drivers and Utilities メディアから Dell Diagnostics を起動する場合

メモ：Dell Drivers and Utilities メディアはオプションなので、出荷時にすべてのコンピュータに付属しているわけではありません。

1 Drivers and Utilities メディアをセットします。

2 コンピュータをシャットダウンして、再起動します。

DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

メモ：次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスから起動します。

3 起動デバイスのリストが表示されたら、**CD/DVD/CD-RW** をハイライト表示して <Enter> を押します。

4 表示されたメニューから **Boot from CD-ROM** オプションを選択し、<Enter> を押します。

5 1 を入力して、CD のメニューを開始し、<Enter> を押して続行します。

6 番号の付いたリストから **Run the 32 Bit Dell Diagnostics** を選択します。複数のバージョンがリストにある場合は、お使いのコンピュータに対応したバージョンを選択してください。

7 Dell Diagnostics の **Main Menu**（メインメニュー）が表示されたら、実行するテストを選択し、画面の指示に従います。

5

ソフトウェアの再インストール

ドライバ

ドライバの確認

デバイスに問題が発生した場合、次の手順を実行して問題の原因がドライバかどうかを判断し、必要に応じてドライバをアップデートしてください。

Windows XP の場合

1 **スタート** → **コントロールパネル** をクリックします。

2 **作業する分野を選びます** で、**パフォーマンスとメンテナンス** をクリックし、**システム** をクリックします。

3 **システムのプロパティ** ウィンドウで、**ハードウェア** タブをクリックし、**デバイスマネージャ** をクリックします。

Windows Vista の場合

1 Windows Vista のスタートボタン → **をクリックして、コンピュータ** を右クリックします。

2 **プロパティ** → **デバイスマネージャ** をクリックします。

メモ：ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、続行 をクリックします。管理者でない場合は、管理者に問い合わせて続行します。

リストをスクロールダウンし、デバイスアイコン上の感嘆符（[**!**] の付いた黄色の円）の付いたデバイスを探します。

デバイス名の横に感嘆符がある場合、ドライバの再インストールまたは新しいドライバのインストールが必要な場合があります（38 ページの「ドライバおよびユーティリティの再インストール」を参照）。

ドライバおよびユーティリティの再インストール

注意：デルサポートサイト（Support.jp.dell.com）および『**Drivers and Utilities**』メディアには、お使いの Dell™ コンピュータ用として承認済みのドライバが記載されています。その他の媒体からのドライバをインストールすると、お使いのコンピュータが適切に動作しないおそれがあります。

以前のデバイスドライババージョンへの復帰

Windows XP の場合

1. **スタート** → **マイコンピュータ** → **プロパティ** → **ハードウェア** → **デバイスマネージャ** をクリックします。
2. 新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックして、**プロパティ** をクリックします。
3. **ドライバ** タブ → **ドライバのロールバック** をクリックします。

Windows Vista の場合

1. Windows Vista のスタートボタン **をクリックして、コンピュータ** を右クリックします。
2. **プロパティ** → **デバイスマネージャ** をクリックします。

   メモ：ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、続行 をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡してデバイスマネージャを起動します。

3. 新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックして、**プロパティ** をクリックします。
4. **ドライバ** タブ → **ドライバのロールバック** をクリックします。

ドライバのロールバックで問題が解決しない場合は、システムの復元（41 ページの「お使いの OS の復元」を参照）を使用して、新しいデバイスドライバをインストールする前の稼動状態にコンピュータを戻します。

Drivers and Utilities メディアの使い方

デバイスドライバのロールバックまたはシステムの復元（41 ページの「お使いの OS の復元」を参照）で問題が解決しない場合は、Drivers and Utilities メディアからドライバを再インストールします。

1 Windows デスクトップが表示されている状態で、Drivers and Utilities メディアをドライブにセットします。

   Drivers and Utilities メディアを初めてお使いになる場合は、手順 2 に進みます。それ以外の場合は 手順 5 に進みます。

2 Drivers and Utilities メディアのインストールプログラムが起動したら、画面の指示に従います。

   メモ：ほとんどの場合、Drivers and Utilities プログラムは自動的に起動します。自動的に起動しない場合は、Windows Explorer からメディアドライブのディレクトリを直接クリックしてメディアの内容を表示し、**autorcd.exe** ファイルをダブルクリックします。

3 **InstallShield ウィザードの完了** ウィンドウが表示されたら、Drivers and Utilities メディアを取り出し、**完了** をクリックしてコンピュータを再起動します。

4 Windows デスクトップが表示されたら、Drivers and Utilities メディアをドライブに再びセットします。

5 **Dell システムをお買い上げくださり、ありがとうございます** 画面で、**次へ** をクリックします。

   メモ：Drivers and Utilities プログラムでは、出荷時にお使いのコンピュータに取り付けられていたハードウェアのドライバのみが表示されます。追加のハードウェアを取り付けた場合、新しいハードウェアのドライバは表示されないことがあります。ドライバが表示されていない場合は、*Drivers and Utilities* プログラムを終了します。ドライバの情報については、デバイスに付属するマニュアルを参照してください。

   コンピュータ上のハードウェアを Resource メディアが検出中であるというメッセージが表示されます。

   お使いのコンピュータで使用されているドライバが、**My Drivers— The ResourceCD has identified these components in your system**（マイドライバ — Resource CD はシステム上でこれらのコンポーネントを検出しました）ウィンドウに自動的に表示されます。

6 再インストールするドライバをクリックし、画面の指示に従います。

特定のドライバがリストに表示されていない場合、OS はそのドライバを必要としません。

手動によるドライバの再インストール

前項の説明に従ってドライバファイルをハードドライブに解凍した後で、次の手順を実行します。

1 Windows Vista のスタートボタン をクリックして、コンピュータ を右クリックします。

2 **プロパティ** → **デバイスマネージャ** をクリックします。

> **メモ：**ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、続行 をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡してデバイスマネージャを起動します。

3 ドライバをインストールするデバイスのタイプをダブルクリックします（たとえば、**オーディオ** または **ビデオ**）。

4 インストールするドライバのデバイスの名前をダブルクリックします。

5 **ドライバ** タブ→ **ドライバの更新**→**コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します** の順にクリックします。

6 **参照 をクリックして、あらかじめドライバファイルをコピーしておいた場所を参照します。**

7 該当するドライバの名前が表示されたら、ドライバの名前 → **OK** → **次へ**をクリックします。

8 **完了** をクリックして、コンピュータを再起動します。

お使いの OS の復元

次の方法で、お使いの OS を復元することができます。

- Microsoft Windows システムの復元は、データファイルに影響を及ぼすことなく、コンピュータを以前の状態に戻します。データファイルを保存したまま OS を復元するための最初の解決策として、システムの復元を実行してください。
- Windows Vista で利用可能な Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を実行すると、お使いのハードドライブはコンピュータを購入された時の状態に戻ります。どちらを実行した場合も、ハードドライブのすべてのデータが永久に削除され、コンピュータの購入後にインストールしたプログラムもすべて削除されます。Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、システムの復元を実行しても OS の問題が解決しなかった場合にのみ使用してください。
- コンピュータにデルの『再インストール用』メディアが付属している場合は、そのメディアを使用して OS を復元できます。ただし、『再インストール用』メディアを使用するとハードドライブ上のすべてのデータが削除されます。このディスクは、システムの復元を実行しても OS の問題が解決しなかった場合にのみ使用してください。

Microsoft® Windows® システムの復元の使い方

ハードウェア、ソフトウェア、またはその他のシステム設定を変更したために、コンピュータが正常に動作しなくなってしまった場合は、Windows OS のシステムの復元を使用して、コンピュータを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。システムの復元を使用してコンピュータに施した変更は、すべて完全に元の状態に戻すことが可能です。

注意：データファイルのバックアップを定期的に作成してください。システムの復元によって、データファイルの変更の監視や復元はできません。

メモ：本書に記載されている手順は、Windows のデフォルト表示用に書かれているため、クラシック表示に設定している場合には適用されません。

システムの復元の開始

Windows XP の場合

注意：コンピュータを以前の動作状態に復元する前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

1 **スタート**→ **プログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **システムの復元** をクリックします。
2 **コンピュータを以前の状態に復元する**、または **復元ポイントの作成** のどちらかをクリックします。
3 **次へ** をクリックし、その後の画面の指示に従います。

Windows Vista の場合

1 **スタート** をクリックします。
2 検索の開始ボックスに システムの復元 と入力し、<Enter> を押します。

メモ：ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、続行 をクリックします。管理者でない場合は、管理者に問い合わせて目的の操作を続行します。

3 **次へ をクリックして、画面に表示される指示に従います。**

システムの復元を実行しても問題が解決しなかった場合は、最後に行ったシステムの復元を取り消すことができます。43 ページの「以前のシステムの復元の取り消し」を参照してください。

以前のシステムの復元の取り消し

注意：以前のシステムの復元を取り消す前に、開いているファイルをすべて保存して閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

Windows XP の場合

1 **スタート** → **プログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **システムの復元** をクリックします。

2 **以前の復元を取り消す** をクリックして、**次へ** をクリックします。

Windows Vista の場合

1 **スタート** をクリックします。

2 検索の開始ボックスに システムの復元 と入力し、<Enter> を押します。

3 **以前の復元を取り消す** をクリックして、**次へ** をクリックします。

システムの復元の有効化

メモ：Windows Vista では、ディスク領域が少ない場合でも、システムの復元は無効になりません。したがって、次の手順は Windows XP のみに適用されます。

空き容量が 200 MB 未満のハードディスクに Windows XP を再インストールした場合、システムの復元は自動的に無効に設定されます。

システムの復元が有効になっているか確認するには、次の手順を実行します。

1 **スタート** → **コントロールパネル** → **パフォーマンスとメンテナンス** → **システム** をクリックします。

2 **システムの復元** タブをクリックし、**システムの復元を無効にする** のチェックマークが付いていないことを確認します。

Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）の使い方

注意：Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を使用すると、ハードドライブ上のデータが完全に削除され、コンピュータ購入後にインストールしたアプリケーションがすべて削除されます。Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を使用する前にデータをバックアップしてください。Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、システムの復元を実行しても OS の問題が解決しなかった場合にのみ使用してください。

メモ：Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、一部の地域、一部のコンピュータでは利用できません。

Windows Vista で利用可能な Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、OS を復元する最後の手段としてのみ使用してください。このオプションを実行すると、お使いのハードディスクドライブはコンピュータご購入時の状態に戻ります。コンピュータ購入後に追加したプログラムやファイルを始め、データファイルも、ハードドライブから完全に削除されます。データファイルには、コンピュータ上の文書、表計算、メールメッセージ、デジタル写真、ミュージックファイルなどが含まれます。Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を使用する前に、すべてのデータをバックアップしてください。

Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）

1. コンピュータの電源を入れます。Dell ロゴが表示されたら、<F8> を数回押して Vista の**詳細ブートオプション** ウィンドウにアクセスします。
2. **お使いのコンピュータの修復** を選択します。
3. システム回復オプション ウィンドウで、キーボードレイアウト を選択し、**次へ** をクリックします。
4. 回復オプションにアクセスするために、ローカルユーザーとしてログオンします。コマンドプロンプトにアクセスするために、ユーザー名フィールドで `administrator` と入力し、**OK** をクリックします。

5 **Dell Factory Image Restore**（デル出荷時のイメージの復元）をクリックします。

> **メモ：**使用する構成によっては、Dell Factory Tools（デルファクトリーツール）、Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）の順序で選択しなければならない場合もあります。

Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）の初期画面が表示されます。

6 Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）の初期画面で、**次へ** をクリックします。

データの削除を確認する画面が表示されます。

> **注意：**Factory Image Restore（出荷時のイメージの復元）を続行しない場合は、Cancel（キャンセル）をクリックします。

7 ハードディスクドライブの再フォーマット、およびシステムソフトウェアの工場出荷時の状態への復元の作業を続ける意思を確認するためのチェックボックスをクリックして、**Next**（次へ）をクリックします。

復元処理が開始します。復元処理が完了するまで 5 分以上かかる場合があります。

8 **完了** をクリックして、コンピュータを再起動します。

デルの『再インストール用』メディアの使い方

作業を開始する前に

新しくインストールしたドライバの問題を解消するために Windows OS の再インストールを検討している場合は、最初に Windows のデバイスドライバのロールバックを試してください。38 ページの「以前のデバイスドライババージョンへの復帰」を参照してください。デバイスドライバのロールバックを実行しても問題が解決しない場合は、Microsoft Windows のシステムの復元を使って OS を新しいデバイスドライバがインストールされる前の動作状態に戻します。41 ページの「Microsoft® Windows® システムの復元の使い方」を参照してください。

> **注意：**インストールを実行する前に、お使いのプライマリハードディスクドライブ上のすべてのデータファイルのバックアップを作成します。標準的なハードディスクドライブ構成において、コンピュータによって 1 番目に認識されるドライブがプライマリハードディスクドライブです。

Windows を再インストールするには、デルの『再インストール用』メディアおよびデルの Drivers and Utilities メディアが必要です。

メモ： デルの Drivers and Utilities メディアには、コンピュータの製造工程でプリインストールされたドライバが収録されています。デルの Drivers and Utilities メディアを使用して、必要なドライバをロードします。コンピュータを発注した地域によって、またはメディアを購入品目に加えたかどうかによって、デルの Drivers and Utilities メディアと『再インストール用』メディアがシステムに同梱されていない場合があります。

Windows の再インストール

再インストール処理を完了するには、1 ～ 2 時間かかることがあります。OS を再インストールした後、デバイスドライバ、アンチウイルスプログラム、およびその他のソフトウェアを再インストールする必要があります。

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

2 『再インストール用』メディアをセットします。

3 Windows のインストール というメッセージが表示されたら、**終了** をクリックします。

4 コンピュータを再起動します。

DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

メモ：次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスから起動します。

5 起動デバイスのリストが表示されたら、**CD/DVD/CD-RW Drive** をハイライト表示して <Enter> を押します。

6 任意のキーを押して **Boot from CD-ROM**（CD-ROM から起動）し、画面の指示に従ってインストールを完了します。

6

情報の調べ方

メモ：一部の機能やメディアはオプションであり、出荷時にコンピュータに付属していない場合があります。特定の国では使用できない機能やメディアもあります。

メモ：追加の情報がコンピュータに同梱されている場合もあります。

マニュアル / メディア / ラベル	目次
サービスタグ / エクスプレスサービスコード サービスタグ / エクスプレスサービスコードは、コンピュータに貼付されています。	• サービスタグは、**support.jp.dell.com** を使用の際、またはサポートへのお問い合わせの際に、コンピュータの識別に使用します。 • エクスプレスサービスコードを利用すると、サポートに直接電話で問い合わせることができます。 **メモ：**サービスタグ / エクスプレスサービスコードは、コンピュータに貼付されています。
Drivers and Utilities メディア Drivers and Utilities メディアとして CD または DVD が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。	• コンピュータの Diagnostics（診断）プログラム • お使いのコンピュータ用のドライバ **メモ：**ドライバとマニュアルのアップデートに関しては、**support.jp.dell.com** をご覧ください。
OS のメディア 『再インストール用』メディアとして CD または DVD が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。	OS の再インストール

マニュアル / メディア / ラベル	目次
安全、認可機関、保証およびサポートに関するマニュアル この種の情報は、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。認可機関に関するその他の情報については、**www.dell.com/jp** の **www.dell.com/regulatory_compliance** にある Regulatory Compliance（法規制の遵守）ホームページを参照してください。	• 保証に関する情報 • 安全にお使いいただくために • 認可機関の情報 • 快適な使い方 • エンドユーザーライセンス契約
サービスマニュアル お使いのコンピュータの『サービスマニュアル』は、**support.jp.dell.com** でご覧いただけます。	• 部品の取り外しおよび取り付け方法 • システムの設定方法 • トラブルシューティングおよび問題解決の方法
Dell テクノロジガイド 『Dell テクノロジガイド』は、**support.jp.dell.com** でご覧いただけます。	• お使いの OS について • デバイスの使い方とメンテナンス • RAID、インターネット、Bluetooth® ワイヤレステクノロジ、電子メール、ネットワークおよびその他様々なテクノロジについて
Microsoft® Windows® ライセンスラベル お使いの Microsoft Windows ライセンスは、コンピュータに貼付されています。	• OS のプロダクトキーが記載されています。

7

困ったときは

テクニカルサポートの利用法

警告：コンピュータカバーを取り外す必要がある場合、まずコンピュータの電源ケーブルとモデムケーブルをすべてのコンセントから外してください。お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を参照してください。

コンピュータに何らかの問題が発生した場合は、問題の診断と解決のために次の手順を行います。

1 コンピュータで発生している問題に関する情報および手順については、29 ページの「ヒント」を参照してください。

2 Dell Diagnostics を実行する手順については、34 ページの「Dell Diagnostics」を参照してください。

3 54 ページの「Diagnostics（診断）チェックリスト」に必要事項を記入してください。

4 インストールとトラブルシューティングの手順については、デルサポートサイト（**support.jp.dell.com**）をご覧ください。デルサポートオンラインのさらに詳細なリストについては、51 ページの「オンラインサービス」を参照してください。

5 これまでの手順で問題が解決しない場合は、55 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

メモ：デルサポートへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。サポート担当者がコンピュータでの操作をお願いすることがあります。

メモ：デルのエクスプレスサービスコードシステムをご利用できない国もあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、**Dell Accessories** フォルダを開き、**エクスプレスサービスコード** アイコンをダブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

デルサポートの利用方法については、50 ページの「テクニカルサポートとカスタマーサービス」を参照してください。

メモ：次のサービスは、米国本土以外ではご利用になれないことがあります。サービスが利用できるかどうかは、最寄のデルへお問い合わせください。

テクニカルサポートとカスタマーサービス

Dell™ ハードウェアに関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。サポートスタッフはコンピュータによる診断に基づいて、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートへお問い合わせになるときは、まず 53 ページの「お問い合わせになる前に」を参照し、次に、お住まいの地域の連絡先を参照するか、**support.jp.dell.com** をご覧ください。

DellConnect™

DellConnect は簡単なオンラインアクセスツールで、このツールの使用により、デルのサービスおよびサポートは、ブロードバンド接続を通じてコンピュータにアクセスし、お客様の監視の下で問題の診断と修復を行うことができるようになります。詳細については、**support.jp.dell.com** にアクセスし、**DellConnect** をクリックして表示されるページを参照してください。

オンラインサービス

Dell 製品およびサービスについては、以下のウェブサイトをご覧ください。

www.dell.com/jp

デルサポートへのアクセスには、次の Web サイトおよび電子メールアドレスをご利用ください。

- デルサポートサイト

  support.jp.dell.com

- Anonymous file transfer protocol（Anonymous FTP）

  ftp.dell.com – `anonymous` ユーザーとしてログインし、パスワードには電子メールアドレスを使用してください。

FAX 情報サービス

FAX 情報サービスは、フリーダイヤルでファクシミリを使用して技術情報を提供するサービスです。

プッシュホン式の電話から必要なトピックを選択します。電話番号については、55 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

24 時間納期情報案内サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、**support.jp.dell.com** にアクセスするか、24 時間納期情報案内サービスにお問い合わせください。音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。電話番号については、55 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

ご注文に関する問題

欠品、部品の誤り、間違った請求書などの注文に関する問題がある場合は、デルカスタマーケアにご連絡ください。お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。電話番号については、55 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

製品情報

デルのその他の製品に関する情報や、ご注文に関しては、デルウェブサイト **www.dell.com/jp** をご覧ください。お住まいの地域の電話番号について、またはセールス担当者への連絡は、55 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

保証期間中の修理と返品について

修理と返品のいずれの場合も、返送するものをすべて用意してください。

1 はじめにデルの営業担当者にご連絡ください。デルから製品返送用の RMA ナンバー（返却番号）をお知らせいたしますので梱包する箱の外側にはっきりとよくわかるように書き込んでください。

 電話番号については、55 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。納品書のコピーと返品理由を記入した書面を同梱してください。

2 実行したテストと Dell Diagnostics （55 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）から出力されたエラーメッセージを記入した Diagnostics（診断）チェックリスト（54 ページの「Diagnostics（診断）チェックリスト」を参照）のコピーを同梱してください。

3 修理や交換ではなく、返金を希望される場合は、返品する製品のアクセサリ（電源ケーブル、ソフトウェアフロッピーディスク、マニュアルなど）も同梱してください。

4 返却品一式を出荷時のシステム梱包箱か同等の箱に梱包してください。

送料はお客様のご負担となります。製品が弊社に到着するまでのリスク、および製品に掛ける保険も、お客様のご負担となります。代金引換払い（Collect On Delivery = C.O.D.）での返品は受け付けられません。

上記要件のいずれかを欠く返品は受け付けられず、返送扱いとなります。

お問い合わせになる前に

メモ：お電話の際は、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードを利用すると、デルのオートテレフォンシステムによって、より迅速にサポートが受けられます。また、サービスタグ（コンピュータの背面または底部にあります）が必要な場合もあります。

Diagnostics（診断）チェックリストに前もってご記入ください（54 ページの「Diagnostics（診断）チェックリスト」を参照）。デルへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。キーボードからのコマンドの入力や、操作時に詳細情報を説明したり、コンピュータ自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順を試してみるようにお願いする場合があります。また、コンピュータのマニュアルもご用意ください。

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。

Diagnostics（診断）チェックリスト

御名前：

日付：

御住所：

電話番号：

サービスタグナンバー（コンピュータ背面または底面のバーコードの番号）：

エクスプレスサービスコード：

返品番号（デルサポート担当者から提供された場合）：

OS とバージョン：

周辺機器：

拡張カード：

ネットワークに接続されていますか?はい　いいえ

ネットワーク、バージョン、ネットワークアダプタ：

プログラムとバージョン：

OS のマニュアルを参照して、システムの起動ファイルの内容を確認してください。コンピュータにプリンタを接続している場合、各ファイルを印刷します。印刷できない場合は、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。

エラーメッセージ、ビープコード、または Diagnostics（診断）コード：

問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順：

デルへのお問い合わせ

米国にお住まいの方は、800-WWW-DELL（800-999-3355）までお電話ください。

メモ：お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国 / 地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1 **support.jp.dell.com** にアクセスし、ページ下の **国・地域の選択** ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認します。

2 ページ左側にある**お問い合わせ**をクリックし、目的に合ったサービスまたはサポートリンクを選択します。

3 ご都合の良いお問い合わせの方法を選択します。

索引

し

せ

そ

て

め

ら